

**施策体系シート(行政経営Bシート)**

作成者	組織	観光推進課	職	課長	氏名	浅田 隆
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進	観光入り込み客数	千人	25,000 (H27)	20,985 (H23)	(H24)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価			
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性		
					(年度)	(年度)								
施策1	課題1	体験交流観光の推進	グリーン・ツーリズム参加者	千人	2,800 (H27)	2,345 (H23)	(H24)	グリーン・ツーリズム交流拡大事業費	農山漁業従事者	3,000				
	課題2	観光地や温泉地の魅力アップと活性化	観光地入り込み客数	千人	54,886 (H27)	40,003 (H23)	(H24)	1	観光地活性化推進事業費	市町等	24,320			
								2	ナイトツアー開発支援事業費	一般観光客	4,000			
	課題3	イベント、コンベンションの振興	コンベンション開催・参加者数	件・人	400・96,800 (H27)	362・73,999 (H23)	(H24)	1	戦略的コンベンション推進事業費補助金	コンベンション主催者	5,000			
								2	フードピア開催費補助金	一般観光客	5,040			
								3	金沢城・兼六園四季物語開催事業	一般観光客	9,082			
								4	いしかわスイーツ博(仮称)開催事業費	一般観光客	15,000			
	課題4	おもてなしの充実	観光地入り込み客数	千人	54,886 (H27)	40,003 (H23)	(H24)	再掲	観光地活性化推進事業費	市町等	24,320			
	課題5	人材の育成	ボランティアガイド団体・参加者数	団体・人	30・800 (H27)	25・836 (H23)	(H24)		ウェルカムいしかわ推進事業	観光事業者、一般県民	8,300			
	課題6	効果的な情報発信	観光地入り込み客数	千人	54,886 (H27)	40,003 (H23)	(H24)	1	ほっと石川観光キャンペーン事業費	三大都市圏等観光客、旅行業	47,980			
2								首都圏交通機関タイアップ情報発信事業費	首都圏観光客	8,000				
3								戦略的情報発信事業費	県外観光客	6,000				

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	グリーン・ツーリズム交流拡大事業費	事業開始年度	H19	事業終了予定年度	H24	作成者	組織：観光推進課 職・氏名：専門員 青木 雅代 電話番号：076 - 225 - 1542 内線 3951
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン				

<p>事業の背景・目的 都市と農山漁村の交流拡大を図るため、農家民宿開業講座の開催や温泉地と連携した着地型観光メニューづくりなど、受け入れ体制の整備に取り組み、本県におけるグリーンツーリズムの受入体制の推進を図る。</p> <p>事業の概要</p> <p>1 受入体制整備事業</p> <p>(1) 農家民宿開業講座・相談会の開催</p> <p>(2) 体験にかかる安全性確保のための研修会の開催</p> <p>2 グリーン・ツーリズム誘客推進事業</p> <p>(1) 温泉観光協会との連携 ・温泉地の宿泊者をターゲットとしたグリーン・ツーリズム体験への誘客を図るため、グリーン・ツーリズム研究会と各温泉観光協会の協力体制を構築 ・体験等メニュー（2時間程度の体験）化、システム化の検討</p> <p>(2) グリーン・ツーリズムガイドマップの作成（7,000部）</p> <p>(3) グリーン・ツーリズムイベントパンフレットの作成（7,000部×2回）</p> <p>3 子ども農山漁村交流プロジェクト推進事業</p> <p>(1) 地域の受け入れ協議会の指導</p> <p>(2) ホームページ、雑誌等でPR</p> <p>(3) パンフレット作成による学校への事業の活用PR</p> <p>事業の効果</p> <p>(1) リピーターの確保が図られる。</p> <p>(2) 長期に受け入れることにより、受入者の経営安定につながる。</p> <p>これまでの見直し状況</p> <p>(1) 子どもプロジェクトは、H20年度に奥能登地域、H21年度は七尾地域、H22年度は志賀町において受入協議会を設立。</p> <p>(2) 着地型観光を一層推進するため、温泉地等とタイアップした旅行商品の造成を目指す。</p>	施策・課題の状況						
	施策		3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				評価
	課題		体験交流観光の促進				
	指標		グリーン・ツーリズム参加者			単位	千人
	目標値		現状値				
	平成27年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	2,800		2,296	2,368	2,328	2,345	
	事業費						
	(単位:千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	事業費	予算	3,600	3,600	3,460	3,000	3,000
		決算	3,600	3,600	2,263	2,133	
	一般財源	予算	2,000	400	400	400	400
		決算	2,000	400	400	400	
	事業費累計		6,600	10,200	12,463	14,596	17,596
	評価						
項目		評価		左記の評価の理由			
事業の有効性							
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性							
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	観光地活性化推進事業	<b>事業開始年度</b>	H20	<b>事業終了予定年度</b>		<b>作 組 織</b>	観光推進課
		<b>根拠法令・計画等</b>	新ほっと石川観光プラン	<b>成 職・氏名</b>	主事 清水 敦人	<b>者 電 話 番 号</b>	076 - 225 - 1538 内線 3948

**(事業の背景・目的)**  
 温泉地に代表される主要観光地等の活性化を図るため、県の「新ほっと石川観光プラン」を踏まえ、各観光協会、広域観光協会等が実施するハード・ソフト事業に対し、支援を行う。

**(事業の概要)**  
 観光地ブランド化推進支援事業 24,320千円

1 観光地ブランド化推進事業(ソフト事業)

(1) 対象事業

- 観光地の活性化を図るため、市町が策定した観光振興計画に基づき新たな観光資源の掘り起こしや地域の個性を活かした観光地づくりなどのブランド化を図るソフト事業に対する支援  
 事業例：観光資源のブランド化、個性あるイベントの実施など
- 外国人観光客の受入整備に係るソフト事業に対する支援  
 事業例：外国人観光客に対応したパンフレットの作成、総合案内サインの整備、人材育成など

(2) 交付先：市町

(3) 経費負担：1/3(上限4,000千円/温泉地等)、市町1/3、実施主体(観光協会等)1/3

2 観光地広域連携推進事業

(1) 対象事業

- 広域的に観光地の魅力を高めるための受入整備や集客力・利便性の向上を図るソフト事業に対する支援

(2) 交付先：広域観光協会

(3) 経費負担：県 1/3(上限5,000千円/協会)、実施主体(広域観光協会) 2/3

3 観光地活性化整備事業(ハード事業) 平成22年度は要求なし

(1) 対象事業

- 各市町が策定した計画に基づき、観光客の利便性向上や観光地の魅力をアップするためのハード事業に対する支援  
 事業例：案内看板の整備、駐車場の整備など

(2) 交付先：各市町(総湯等温泉施設の事業主体が総湯管理団体の場合は、総湯管理団体)

(3) 補助率、補助限度額

- ①補助率：事業費×(1-地元負担1/10)×1/4以内
- ②補助限度額：10,000千円(事業費10,000千円以下の事業は、補助対象外とする。)

**(これまでの見直し状況)**

H17：「個性豊かな温泉地まちづくり推進事業費補助金」、「温泉地街並み等修景整備促進事業費補助金」、「快適観光空間整備促進事業費補助金」を廃止。「観光地等再生計画策定支援事業費補助金」を統合「観光地魅力創出整備事業」、「観光地魅力創出推進事業」、「ユニバーサルデザイン推進事業」を創設

H19：「観光地魅力創出整備事業」、「観光地魅力創出推進事業」、「ユニバーサルデザイン推進事業」を廃止

<b>施策</b>	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					<b>評価</b>
<b>課題</b>	観光地や温泉地の魅力アップと活性化					
<b>指標</b>	観光地の入り込み客数				<b>単位</b>	千人
<b>目標値</b>	現状値					
	平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	54,886	38,960	39,823	41,033	40,003	
<b>事業費</b>						
	(単位:千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
<b>事業費</b>	予算	28,800	28,800	26,120	26,120	24,320
	決算	22,250	28,800	26,120	26,120	
<b>一般</b>	予算	28,800	28,800	26,120	26,120	24,320
	決算	22,250	28,800	26,120	26,120	
<b>財源</b>	決算	22,250	28,800	26,120	26,120	
<b>事業費累計</b>		22,250	51,050	77,170	103,290	
<b>評価</b>						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>				
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 ナイトツアー開発支援事業費	事業開始年度: H22	事業終了予定年度: H24	作 組 織: 観光推進課
	根拠法令・計画等: 新ほっと石川観光プラン	成 職・氏名: 専門員 北澤 宏之 者 電話番号: 076 - 225 - 1542 内線 3945	

**事業の背景・目的**  
北陸新幹線金沢開業を見据え、本県の夜の観光資源を組み込んだ旅行商品の造成や、販売の拡大に取り組もうとする意欲的な旅行会社等の取り組みを支援することで、本県で宿泊しなければ体験できない旅行商品の造成を促進する。

**事業の概要**

事業の概要

1 事業内容

石川の夜の観光資源を活用したモデルツアーを公募し、広報費等の助成を行う。

- (1) 助成対象者 石川県内に事務所、事業所等を有する旅行業者及び交通事業者
- (2) 助成対象事業 本県の夜の観光資源を組み込んだ旅行商品の造成・販売事業
- (3) 助成内容 定額(1件あたり上限50万円) ※ただし予算の範囲内とする
- (4) 助成対象経費 企画費、広告宣伝費、調査費など
- (5) 公募期間 夏 平成24年4月中旬 秋冬 平成24年9月中旬
- (6) 採択予定件数 7件

2 実施主体 石川県・(社)石川県観光連盟

3 事業費 4,000千円

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				評価	
課題	観光地や温泉地の魅力アップと活性化					
指標	観光地の入り込み客数			単位	千人	
目標値	現状値					
	平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	54,886	38,960	39,823	41,033	40,003	

事業費					
(単位:千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業費: 予算			2,000	1,500	4,000
決算			2,000	1,500	4,000
一般: 予算			2,000	1,500	4,000
財源: 決算			2,000	1,500	4,000
事業費累計		0	2,000	3,500	7,500

評価	
項目	評価 左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	戦略的コンベンション誘致推進事業費補助金	事業開始年度	S63	事業終了予定年度		作 組 織	観光推進課	
		根拠法令	新ほっと石川観光プラン				成 職・氏名	専門員 西本 史恵
		・計画等					者 電話番号	076 - 225 - 1538 内線 3947

**事業の背景・目的**

学会等の誘致を促進するために、(財)金沢コンベンションビューローが実施する各種PR活動を支援し、地域経済の活性化を図る。

**事業の概要**

- 1 コンベンション誘致事業
  - ・誘致活動の実施
  - ・広告掲載、コンベンション開催地をPRするための情報発信
  
- 2 コンベンション開催支援事業
  - ・接遇研修の開催、コンベンションナビ、ランチマップの作成など、おもてなしの推進
  - ・コンベンション開催意向のアンケートなどコンベンションに係る調査を実施
  
- 3 戦略的コンベンション推進事業
  - ・国際コンベンションの情報収集、キーパーソン招請など、日本政府観光局マーケティング事業を活用して実施する。
  - ・東京で開催される国際ミーティング・エキスポに参加するほか、より多くの開催決定者との商談を行う。
  
- 4 コンベンション活性化推進事業
  - (1) 着地型情報提供事業
    - ・コンベンション参加者にとって利便性が高く、持ち運びやすいサイズのガイド冊子として「コンベンションナビ2009」を作成し、街中の回遊性向上や消費拡大につなげる着地情報として配布・提供する。
  - (2) インターネット発信強化事業
    - ・コンベンション主催者及び参加者に対し、注目度を高めるホームページを展開するほか、「YouTube」を利用して動画のリンクや、Googleマップを活用した施設検索など利便性を高めた。
  - (3) 加賀・能登ランチ活性化事業
    - ・加賀及び能登に各ランチを設置し、県下全域にコンベンション事業を浸透、普及させ、速やかに誘致・支援・受入を図るための活動をする。

**これまでの見直し状況**

平成12年に加賀・能登ランチを小松・七尾商工会議所内に開設し、コンベンションの県下全域対応ができるよう、組織強化を図った。

**施策・課題の状況**

施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価	
課題	イベント、コンベンションの振興						
指標	コンベンション開催・参加者数					単位	件・人
目標値	現状値						
	平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	400	302	324	353	362		
	96,800	92,237	74,715	75,575	73,999		

<b>事業費</b>						
(単位:千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業費	予算	4,820	4,952	4,952	4,952	5,000
	決算	4,820	4,952	4,952	4,952	
一般	予算	4,820	4,952	4,952	4,952	5,000
財源	決算	4,820	4,952	4,952	4,952	
事業費累計		96,010	100,962	105,914	110,866	115,866

**評価**

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性		(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)
今後の方向性		(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> フードピア開催費	<b>事業開始年度</b> S60	<b>事業終了予定年度</b>
	根拠法令 ・計画等 新ほっと石川観光プラン	

<b>作</b>	組	織	観光推進課
<b>成</b>	職・氏名	主事 表 亜寿美	
<b>者</b>	電話番号	076 - 225 - 1542	内線 3952

**事業の背景・目的**  
 石川らしい観光地づくりを目指し、観光資源の多様な活用により、観光地の活性化を図るため、観光石川の魅力を県内外にアピールすることで、本県のイメージアップと観光誘客の促進を図る。

**事業の概要**  
 ○フードピア金沢開催事業費補助

**(1) 事業目的**  
 石川ならではの風土とそれが育てた「食」を広く体験するイベントのフードピア金沢の事業を助成することにより、石川の食と伝統文化を全国に向けて発信し、本県のイメージアップを図るとともに、冬期観光閑散期の誘客促進に資する。

**(2) 事業概要**  
 ①期 日 平成25年2月1日～2月28日  
 ②会 場 金沢市内  
 ③内 容 食談  
 雪見のうたげ  
 フードピアランド  
 しいのき迎賓館を中心としたエリアでのイベント

**補助金交付先: フードピア金沢開催委員会**

**これまでの見直し状況**  
 第21回目を迎える平成17年度の事業から、イベント参加者の裾野を広げる取り組みとして、Myフードピア事業を展開。これまでの食談、雪見宴会、フードピアランドの基本3事業の他にフードピア特別メニューの提供や老舗の店舗を活用したプチ食談を開催するなど、新しい参加者を増やす。また、県外からの誘客を目的に、旅行会社とのタイアップ等も図る。  
 また、平成22年度は約20会場で行われていた食談については、料金を上限2万円に改め、厳選した有名料亭6会場にて、より廉価で著名人と語りを楽しめるようにした。

施策・課題の状況						
<b>施策課題</b>	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>	
	イベント、コンベンションの振興					
	<b>指標</b>	コンベンション開催・参加者数			<b>単位</b> 件・人	
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
	平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	400	302	324	353	362	
	96,800	92,237	74,715	75,575	73,999	

事業費						
(単位:千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
<b>事業費</b>	<b>予算</b>	7,000	5,600	5,600	5,600	5,040
	<b>決算</b>	7,000	5,600	5,600	5,600	5,040
<b>一般</b>	<b>予算</b>	7,000	5,600	5,600	5,600	5,040
<b>財源</b>	<b>決算</b>	7,000	5,600	5,600	5,600	5,040
<b>事業費累計</b>		23,695	29,295	34,895	40,495	45,535

項目		評価	左記の評価の理由
<b>事業の有効性</b>  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)			
<b>今後の方向性</b>  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)			

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 金沢城・兼六園四季物語開催事業費	事業開始年度	H14	事業終了予定年度	
	根拠法令	新ほっと石川観光プラン		
	計画等			

作成者	組織	観光推進課		
職名	氏名	主事 多田 恭介		
電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3952			

**事業の背景・目的**  
 石川らしい観光地づくりを目指し、観光資源の多様な活用により、観光地の活性化を図るため、金沢城公園や兼六園などを舞台に新しい観光の魅力を演出するイベント等を四季を通じて開催し、観光石川の魅力を県内外にアピールすることで、本県のイメージアップと観光誘客の促進を図る。

**事業の概要**  
**金沢城・兼六園ライトアップ**・・・四季折々の金沢城・兼六園の特徴を活かしたライトアップ・イベント  
 《初夏の段》 平成24年6月2日～3日  
 《秋の段》 平成24年11月17日～18日、23日～25日  
 《冬の段》 平成25年2月1日～3日、8日～11日

負担金交付先: 石川の四季観光キャンペーン実行委員会

施策・課題の状況					
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				評価
課題	イベント、コンベンションの振興				
指標	コンベンション開催・参加数			単位	件・人
目標値	現状値				
平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
400	302	324	353	362	
96,800	92,237	74,715	75,575	73,999	

事業費						
(単位:千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業費	予算	12,800	10,240	10,240	10,427	9,082
	決算	12,800	10,240	10,240	10,427	
一般	予算	12,800	10,240	10,240	10,427	9,082
	決算	12,800	10,240	10,240	10,427	
財源	決算	12,800	10,240	10,240	10,427	
事業費累計		52,800	63,040	73,280	83,707	

評価	
項目	評価理由
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	左記の評価の理由
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> いしかわスイーツ博(仮称)開催事業費	<b>事業開始年度</b>	H24	<b>事業終了予定年度</b>	
	<b>根拠法令・計画等</b>	STEP21		

<b>作成者</b>	組 織	観光推進課			
	職・氏名	専門員 青木 雅代			
	電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3951			

**事業の背景・目的**  
 北陸新幹線開業に向け、本県の魅力をさらに高めていくための取り組みが必要となっていることから、女性等に人気の高いスイーツをテーマとした全国イベントを開催し、継続的なイベントに育て上げていくことで、交流拡大の機運の盛り上げを図る。また、このイベントでは、スイーツコンテストを開催して、スイーツ(菓子)どころ石川を発信するとともに、スイーツ等をテーマとした本県ならではのイベントを開催することで誘客を促進する。

- 事業の概要**
- ◆いしかわスイーツ博2012(仮称)の開催
    - (1) いしかわスイーツコンテスト2012
      - ①応募資格 全国の製菓学校に所属する学生
      - ②表彰 いしかわスイーツ知事大賞・・・1チーム、準大賞・・・1チーム
      - ③スケジュール 4月中旬:告知・募集開始
        - 9月10日:募集締め切り
        - 9月20日:一次審査(書類審査)
        - 9月27日:審査結果発表
        - 11月3日、4日:決勝実技審査
    - (2) いしかわスイーツフェア2012等の開催
      - ①実施時期 平成24年11月3日(土・祝)～11月4日(日)
      - ②内 容 【いしかわスイーツフェア2012(県立音楽堂交流ホール)】
        - ・和洋の菓子店が一堂に集結
        - ・和菓子作り、ロールケーキ作り体験など多彩なステージイベントを開催
        - 【スイーツコンテスト最終審査(金沢めいてつエムザABCクッキングスタジオ)】
        - ・一次審査を通過した5チームによる最終実技審査を実施
        - 【スイーツトークショー&試食会(しいのき迎賓館)】
        - ・著名なパティシエによるトークショー など
  - (3) 主 催 県、(社)石川県観光連盟
  - (4) 協 力 地元洋菓子、和菓子関係団体
  - (5) 事業費 24,500千円  
(県15,000千円、その他市町等9,500千円)
  - (6) 交付先 (社)石川県観光連盟

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>	
<b>課題</b>	イベント、コンベンションの振興					
	<b>指標</b>	コンベンション開催・参加数			<b>単位</b>	件・人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
	平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	400	302	324	353	362	
	96,800	92,237	74,715	75,575	73,999	

事業費						
(単位:千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
<b>事業費</b>	<b>予算</b>					15,000
	<b>決算</b>					
<b>一般財源</b>	<b>予算</b>					15,000
	<b>決算</b>					
<b>事業費累計</b>						

評価		
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	ウェルカムいしかわ推進事業	<b>事業開始年度</b>	H22	<b>事業終了予定年度</b>		<b>作 組 織</b>	観光推進課	
		<b>根拠法令 ・計画等</b>	STEP21	<b>成 職・氏名</b>	主事 表 亜寿美		<b>者 電話番号</b>	076 - 225 - 1542 内線 3952

**事業の背景・目的**  
北陸新幹線金沢開業を見据え、「おもてなし」の心を持って観光客を迎え、観光地石川のより一層のイメージアップやリピーター客の確保につなげるため、県民総ぐるみで「おもてなし」向上に向けた取り組みを実施する。

**事業の概要**

(1)「ほっと石川おもてなし推進協議会」の運営  
県民全体の意識の共有を図るとともに、おもてなし推進事業のエンジン役として、各市町・団体による自主的な取り組みを後押しする。  
・設立:平成23年8月29日(月)  
・構成:行政、観光事業者、交通事業者、経済団体、女性団体等26名(会長:石川県知事)

(2)「観光おもてなし塾」の開催  
観光事業者等の指導者層の底上げ、スキルアップを図る。  
・対象:宿泊施設、観光施設、交通機関、ボランティア団体等に従事するリーダー  
・内容:おもてなしに関する講義、グループディスカッション等  
・回数:年6回(平成24年8月～2月)

(3)「おもてなし講座」の開催  
おもてなしについて考えるきっかけづくりを提供する。  
・対象:公民館、女性団体、PTA等が実施する会合等  
・講師:ほっと石川観光マイスター等  
・内容:おもてなしとは何か、私たちにできるおもてなし等  
・回数:年50回程度

(4)「おもてなし地域ブランドづくり」の推進  
特色あるおもてなしの取り組みを行う地域を広く周知・支援し、おもてなし力のさらなる底上げを図る  
・加賀地区:「レディ・カガ」と知事とのおもてなし対談、講演会を実施(平成24年4月21日)  
・金沢地区:様々な分野でおもてなしに取り組む方々の対談、講演会を実施(平成24年11月)  
・能登地区:新幹線終着駅その先にある温泉地が一堂に介し、事例発表、講演会を実施(平成24年秋)

施策・課題の状況							
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					<b>評価</b>	
<b>課題</b>	人材の育成						
<b>指標</b>	ボランティアガイド団体・参加者数					<b>単位</b>	団体・人
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>						
平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
30団体:800人	26団体:993人	26団体:1040人	25団体:836人	25団体:836人			
事業費							
(単位:千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
<b>事業費</b>	予算		5,000	4,100	8,300		
	決算		5,000	4,100			
<b>一般財源</b>	予算		5,000	4,100	8,300		
	決算		5,000	4,100			
<b>事業費累計</b>			5,000	9,100			
評価							
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>					
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	ほっと石川観光キャンペーン推進事業費	<b>事業開始年度</b>	H6	<b>事業終了予定年度</b>	H26	<b>作 組 織</b>	観光推進課	
		<b>根拠法令 ・計画等</b>	新ほっと石川観光プラン			<b>成 職・氏名</b>	主任技師 水上 昌彦	
							<b>者 電話番号</b>	076 - 225 - 1539 内線 3954

**事業の背景・目的**  
 北陸新幹線金沢開業を見据え、アクションプラン「STEP21」の重点プロジェクトや交通インフラの積極的活用、温泉旅館等の活性化支援を推進するとともに、多様化する旅行者のニーズに対応した情報発信や、テーマを絞った情報発信、特定機関を対象とした誘客促進などを行うことにより、「新ほっと石川観光プラン」に掲げた三大都市圏誘客1000万人構想の実現を目指す。

- 事業の概要**
1. 三大都市圏1,000万人誘客キャンペーン事業
- (1) 県内の観光等に関する情報を掲載したフリーペーパーである夢新聞を発行し、首都圏等の各家庭に配布
  - (2) 首都圏雑誌広告掲載
  - (3) いしかわにふれる旅づくり事業
  - (4) JRタイアップキャンペーン(北陸3圏誘客促進協議会)
  - (5) 石川の農林漁業まつりや県内外のイベントに「ふるさとの匠」を派遣し、広く一般の方々に古くから育まれてきた技や知恵にふれてもらうことで石川の魅力を発信
  - (6) キャンペーングッズ等作成
2. その他地域を特定しない効果的な情報発信
- (1) オーケストラ・アンサンブル金沢情報発信
  - (2) 安近楽イベント情報の製作
  - (3) 新聞・雑誌への掲載事業・マスメディアを活用した情報発信 など
3. 加賀百万石の旅
- (1) 百万石風情の旅
  - (2) 加賀百万石ウォーク

交付先:(社)石川県観光連盟 会長 谷本正憲  
 これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>	
<b>課題</b>	効果的な情報発信					
<b>指標</b>	観光地入り込み客数				<b>単位</b>	千人
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
54,886	38,960	39,823	41,033	40,003		

事業費						
(単位:千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
<b>事業費</b>	予算	91,080	98,948	74,150	55,850	47,980
	決算	91,080	98,948	74,150	55,850	47,980
一般	予算	91,080	98,948	74,150	55,850	47,980
財源	決算	91,080	98,948	74,150	55,850	47,980
<b>事業費累計</b>		187,227	286,175	360,325	416,175	416,175

評価	
<b>項目</b>	<b>評価</b>
事業の有効性	左記の評価の理由
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	
今後の方向性	左記の評価の理由
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> 首都圏交通機関タイアップ情報発信事業	<b>事業開始年度</b> H24	<b>事業終了予定年度</b>	<b>作成者</b> 組織 観光推進課 職・氏名 主事 佐成 美穂 電話番号 076 - 225 - 1539 内線 3949
	<b>根拠法令・計画等</b>	新ほっと石川観光プラン	

**事業の背景・目的**  
北陸新幹線金沢開業を見据え、首都圏における認知度向上のため、交通事業者のネットワークを活用することにより、効率的かつ効果的な情報発信を行い、誘客促進を図る。

- 事業の概要**
- (1) 首都圏私鉄とのタイアップ
    - ・首都圏私鉄(東京メトロ、京浜急行電鉄等)と連携した観光PRの実施
    - ① 電車内や駅構内でのポスターの掲出
    - ② 観光PRイベントの開催(駅、グループの百貨店やホテル等)
    - ③ 私鉄グループ旅行会社の企画担当者招へい
  - (2) JR東日本(びゅう事業部)とのタイアップ
    - ・旅行商品造成と販売促進キャンペーンの実施
    - ・JR東日本管内における車内広告や駅構内でのポスター掲出
  - (3) 日本航空とのタイアップ
    - ・国内・国際線機内誌、国内線機内上映番組、日本航空ホームページによるPR
  - (4) 事業費  
12,000千円(県8,000千円、その他市町等4,000千円)
  - (5) 交付先  
(社)石川県観光連盟

これまでの見直し状況

施策・課題の状況					
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>
<b>課題</b>	効果的な情報発信				
<b>指標</b>	観光地入り込み客数			<b>単位</b>	千人
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
54,886	38,960	39,823	41,033	40,003	

事業費						
(単位:千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
<b>事業費</b>	予算					8,000
	決算					
<b>一般財源</b>	予算					8,000
	決算					
<b>事業費累計</b>						

項目		評価	左記の評価の理由
事業の有効性			
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)			
今後の方向性			
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)			

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> 戦略的情報発信事業	<b>事業開始年度</b>	H24	<b>事業終了予定年度</b>	
	<b>根拠法令・計画等</b>			

<b>作</b>	<b>組</b>	<b>織</b>	観光推進課		
<b>成</b>	<b>職</b>	<b>氏名</b>	主事 佐成 美穂		
<b>者</b>	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1539 内線 3949			

**事業の背景・目的**  
北陸新幹線金沢開業を見据え、インターネットを活用し、時流に沿った魅力的かつ戦略的な情報発信を図る。

**事業の概要**  
(1) **新** 企業会員への誘客プロモーション  
→ 福利厚生代行会社(会員企業数: 約8,000社(うち首都圏約3,000社)、従業員数約280万人(うち首都圏約140万人)と連携した会員への情報発信

※福利厚生代行会社とは…各種宿泊・レジャー等の余暇支援サービスや、育児・介護等の生活支援サービスを、民間企業や公官庁から一括契約(代行)し、契約企業の社員限定に割安な会員価格で提供する企業

- ① 会員専用HPで特集ページを掲載(1000万アクセス/月)
- ② 会員へのメールマガジン配信(30万通)
- ③ 会員向けの会報誌による情報発信(100万部発行)
- ④ 目標送客数の設定と達成保障  
※送客目標を設定し、達成するまで誘客プロモーション実施

(2) **扱** 大手旅行予約サイトを活用した情報発信  
→ 大手旅行予約サイト利用者への情報発信  
① トップページに本県特集ページの掲載(1カ月×5回)  
② 特集ページへ誘導するための会員向けメルマガ配信(5回 計504 万通)

(4) **事業費**  
12,000千円(県6,000千円、その他市町等6,000千円)

(5) **交付先**  
(社) 石川県観光連盟

これまでの見直し状況

施策・課題の状況					
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>
<b>課題</b>	効果的な情報発信				
<b>指標</b>	観光地入り込み客数			<b>単位</b>	千人
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
平成27年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
54,886	38,960	39,823	41,033	40,003	

事業費						
(単位: 千円)		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業費	予算					6,000
	決算					
一般財源	予算					6,000
	決算					
事業費累計						

評価		
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		